

まちセンおおだ

№.249

発行
大田
まちづくりセンター
(TEL.82-6240)

印刷
株急行印刷
(TEL.82-9595)

大田盆踊り大会



8月14日(木)の夜、大田小学校の校庭で「盆踊り大会」が開催され、沢山の方が踊りに参加されました。キッチンカーも来ていて、まちづくりセンターも出店で参加しました。

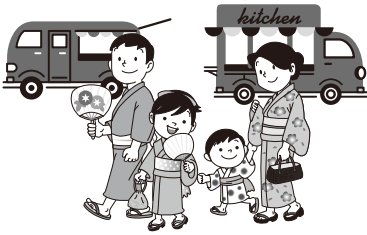
無料で参加できる『お菓子釣り』

子どもたちは、釣り竿を手に、真剣な表情でお菓子を狙う姿が微笑ましく、釣り上げると歓声が上がっていました。

1杯10円の『ソフトドリンク』

たくさん踊って乾いた喉を潤すのに最適!! 大繁盛でした。

準備から片付けまで、自治会のまちセン委員の皆様には、早朝からご協力いただきました。本当にありがとうございました。みなさんの力で、今年も心温まる盆踊りの夜が実現しました。



ものづくり子どもワークショップ

7月19日(土)、大田まちづくりセンター集会所にて「ものづくり子どもワークショップ」が開催され、夏休みに入ったばかりの子どもたちが、元気に集まりました。

今回のワークショップでは、「クギ打ちトントン迷路」と「モビール」を作成。木材にクギを打ち込む音が響く迷路づくりでは、子どもたちが真剣な表情で金づちを握り、完成した作品を誇らしげに見せてくれました。一方、モビールづくりでは、材料に使われたのは「カンナくず」。巻いたり結んだり、リースやリボンのような作品がたくさん誕生しました。

参加者は少なめでしたが、その分ひとりひとりにじっくりと時間をかけることができ、スタッフとの対話も弾みました。



講師の方の優しい声掛けと、保護者の見守りの中で、子どもたちは、ものづくりの楽しさを感じていました。



下の駐車場について

まちセンをご利用の皆さまへ、駐車場についての大切なお知らせです。ローソン側にある駐車場は市役所職員用駐車場となっているため、一般の方は駐車できません。職員の方の業務に支障が出てしまいますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

まちセン側の駐車場が満車の時は、できるだけ乗り合わせで来館いただくか、市役所の駐車場をご利用いただき、歩いてお越しください。



大正東一秋祭りに多根神楽がやってくる

開催日: 10月19日(日)

場所: 大正東一自治会館 (商工会議所の駐車場横)

11時~12時 多根神楽

ぜひ観に来てください



むねあそびネットワーク通信

大田町社会福祉協議会

放課後児童クラブ(学童保育)

小学生が放課後生活を安全、安心して過ごすために放課後児童クラブ(学童保育)があります。保護者が働いているため放課後時間を家庭でみることでできない1年生から6年生の児童を対象として保育しています。

現在大田町には、大田わんぱく児童クラブ、ラブリー児童クラブ、あゆみ児童クラブ、いきいき児童クラブの4児童クラブがあります。大田小学校児童の30パーセント余りが学童保育に入っています。

運営主体は住民代表による運営委員会方式、NPO法人、社会福祉法人とそれぞれです。運営資金は国・県・市の補助金と保護者の負担金によっています。十分ではありません。

大田町において最初の児童クラブは大田わんぱく児童クラブで1999年(平成11年)7月に設立され、大田小学校の空き教室を活用して7人の児童が放課後生活を始めました。



わんぱく児童クラブの看板

運営組織は、大田町社会福祉協議会会長、大田小学校PTA会長、大田小学校長、民生委員児童委員、児童クラブ保護者会長、自治会長協議会会長、中央公民館長、児童クラブ職員による運営委員会方式です。教育、児童福祉、地域福祉、住民自治に関わる代表者によって構成されました。

学童保育の発展を目指す思いが伝わってきます。運営委員長は大田町社会福祉協議会会長が担当しました。

2人の指導員が子どもに寄りそい、室内保育にとどまらず、野外にも出かけることもしばしば。月刊誌『日本の学童保育』を購読し、神戸で開催された全国学童保育研究会にも進んで参加して全国各地の実践を学び、わんぱく児童クラブに生かそうと努力したと記録にあります。

大田わんぱく児童クラブは今年開設26年目となりました。入室児童は42名です。指導職員は9名で保育の基本姿勢は開設時と変わらず継続しています。しかし、社会変化にともない、子どもは社会の鏡ですから保育課題は増え、対応に悩むこともあります。子どもの時だからこそできる体験を豊かにし、成長を喜び合える学童保育に地域の協力を得ながら日々励んでいます。

(わんぱく児童クラブ運営委員長 青木正三)

大田町民児協だより 66

大田町民生委員・児童委員協議会

大田町内児童クラブ

夏季応援活動

民生委員活動は、高齢者等を対象とした見守り活動などが主になりますが、児童を対象としたことも大きな活動の一つです。夏休み中に児童クラブの児童と関わりをもち、児童の様子を知ることが意義ある活動であることを再確認し、今年度は町内の4クラブ(わんぱく、あゆみ、ラブリー、いきいき)に出向き、支援員の方のお手伝いをしながら児童と関わりをもつことができました。

クラブの代表者と民生委員の担当者が連絡を取り合い、日にち、時間、活動内容、活動に参加する人等を決めていきました。

児童が安心して安全に活動できるように見守ることを最優先とし、以下のような活動をしました。延べ48人の参加でした。

- 児童のそばに行き、おしゃべりをしながら一緒に活動をする。
- 作るものを決めて一緒に工作をする。

例 1. ペットボトル浮沈子

- 音の出るブンブンごま
- 色が変わるブンブンごま
- 初めは回せませんでした、慣れてきたら上手に回していました。

慣れてきたら上手に回していました。

4. リングリンググライダー
↓みんなが飛距離を争って楽しみました。

- 室内で一緒にゲームや卓球、ボール蹴りなどをする。
- 外に出て、バドミントン、サッカー、野球などをする。
- 市民プールで一緒に水遊びをする。プールサイドで見守りをする。などです。

職員や児童からは以下のような感想をいただきました。

- 工作を教えてもらい、作ったもので遊べたことがとてもよかったです。職員も楽しくて盛り上がりました。
- 暑い夏でしたが、お盆を過ぎても市民プールで泳げたことはとてもよかったです。見守りをしてもらって心強かったです。
- 民生委員さんとお話ししたり、遊んだりして楽しかったです。

コロナや温暖化、猛暑により、外で元気に遊ぶ、プールで泳いだり、川や海で遊んだりする夏休みがずいぶん変わりました。日焼けした子どもは少なく、登下校しないので歩くことが減り、体力が落ちて腹回りが肥えた子どもたちがいるのではないかと、考えさせられる夏休みでした。

『ふれあい教室』の3回目と4回目が終わりましたので、参加者の方に感想を聞いてみました。

3回目
7月15日(火)

湯里の中井さんを講師に迎え、そば打ちをしました。

参加者の感想



妻に誘われ、手打ち蕎麦講習会に初参加しました。初めに先生から蕎麦の健康、栄養面の良い点のお話があり、蕎麦打ちの手順を実演されながら教えていただきました。実際は粉をねることもうまくできず、グループの奥様方と「ああだ、こうだ」とおしゃべりしながら、先生にも手伝っていただき、なんとか生地が完成。次は長い麺棒で薄く伸ばすのですが、これがまた難しい。厚くなったり切れたり、麺棒にくっついたりと悪戦苦闘でした。

その間に用意していただいた茹でたてのお蕎麦はとても美味しかったです。

和気あいあいの体験はとても楽しく、仕事はリタイアしましたが心はいつまでも動いていられるよう、他の企画にも参加したいと思っています。



4回目
8月19日(火)

恒松先生を迎え3B体操を行いました。

参加者の感想

8月19日(火曜日)ふれあい教室4回目は3B体操でした。

まずご指導いただいた恒松先生のお歳を聞いてびっくり!! 姿勢が良くてスタイル抜群! 若々しくてとてもそんなお歳には見えません。3B体操をしたらそんな体型になれるのかと期待を持って、初心者レベルの体操を教えてくださいました。

ボール・ベルト・ベルの器具を使う体操を3B体操という事から教えていただき、やってみるとこれがなかなか難しく、でもやっていくうちにどんどん身体が動くようになり、スジも伸びて姿勢が良くなっていくのが分かります!

終わった頃は身体もスッキリして姿勢も良くなり、恒松先生にはかないませんが5歳は若返ったような気がしました♪とても楽しい2時間でした!



子ども 手芸教室

夏休み恒例の「子ども手芸教室」が、今年も短期集中(5日間)で開催されました。

参加者は16人(男子2人・女子14人)学年別では1年生1人・3年生1人・5年生9人・6年生5人で大田小学校から13人、町外・県外から3人でした。指導には町内在住の4人の方にも、ご協力いただきました。

今年のテーマは「推し活ショルダーバッグ!」完成した子は去年大人気だった「アイロンビーズ」で好きなキャラクターを作り、完成したバッグの透明ポケットに入れていました。

夏休みという事で低学年は児童クラブに行っている子が多く、ほとんどが5、6年生でしたが、みんな和気あいあいとした雰囲気の中で手芸に挑戦していました。



大田町健康ウォーク のお知らせ



令和7年度の健康

ウォーク、今年のテーマは

「防災」。災害はいつ起こるかわかりません。だからこそ、日常の中で、**備える力**を育てることが大切です。今年も3km、6kmの2コースを用意。それぞれのペースで、楽しく防災を考える時間を過ごしてみませんか？

3 kmコース

小さなお子さんやご年配の方にも安心のショートコース。大田消防署を訪問し、消防車や救急車の見学、防火服の体験などを予定しています。

6 kmコース

体力に自信のある方はこちら。ハザードマップを持って、実際の地形や避難所を確認しながら歩く「防災ウォーク」です。

開催日：令和7年**11月16日(日)**

集合場所：大田まちづくりセンター
(スタート&ゴール)

受付開始：8時30分

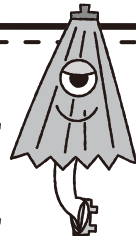
スタート：9時

参加費：無料(飲み物をご持参ください)

対象：どなたでも参加OK、小学校3年

生までは保護者同伴でお願いします。

大田JOいんつ♪“夏の活動”



大田JOいんつ♪は、7月に「スキルアップ合宿」を、メンバーの半数近くの15名が参加して、三瓶青少年交流の家において行いました。

1日目は、グループに分かれてスタンプ(出し物)を考え、キャンプファイヤーで発表し、大いに盛り上がりました。2日目は、ペットボトルピザづくりに挑戦し、美味しいピザができあがりました。



8月の天領さんでは、例年、企画運営している「お化け屋敷」を、大田JOいんつ♪メンバーだけでなく、募集して集めた中学生や、同じような活動をしている「かわもとあそラボ」メンバーの協力もありました。約350名の来場者があり、皆さんを楽しませることができました。今年のふりかえりを生かし、来年度も天領さんに参加して、地域を盛り上げたいと思います。



◆10月~11月の主な行事◆



5(日) 町民運動会
21(火) ふれあい教室⑥ポッチャ



16(日) 健康ウォーク
18(火) ふれあい教室⑦フレイル予防
30(日) 歌合戦バンド合同リハ